

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年6月 20 日

団体名 ITC-J 岡崎クラブ

代表者 谷澤 昌代

構成員 13 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

自己研鑽、啓発を目的としてコミュニケーション技術と指導力の向上に努めております。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
2025/10/9	岡崎ニュー グランドホテ ル	一般市民	2 人	スマホ動画について学んだ。
2025/12/11	岡崎サンフィ レール	一般市民	4 人	クリスマス用リースのアレンジを 学んだ。
2026/4/9	岡崎ニュー グランドホテ ル	一般市民	2 人	かしわぎ動場より柏木克友氏を 招いて健康体操を学んだ。
2026/6/11	岡崎サンフィ レール	一般市民	13 人	会議の運営方法等、 古典音楽を琵琶演奏と共に学んだ。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。＜ex.自然環境＞

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

月 1 回の例会を開催し、例会毎にプログラムを企画し運営進行します。
 この例会例会に一般の方が見学、参加できます。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 4 ③ 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

クラブで学んだことを、町内会・学校などの活動に生かすことが出来ている。